

★第14回サンダンス映画祭正式出品

★第24回ドーヴィル映画祭グランプリ、観客賞受賞

ブラッド・アンダースン監督作品

ホープ・デイヴィス

アラン・ゲルファント

ヴィクター・アーゴ

フィリップ・シーモア・ホフマン

1998年アメリカ

ミラマックス・フィルムズ提供

ロビンズ・エンタテインメント作品

セントラール・ポリドール

ノヴェライズ: 角川書店

提供: アスミック・エース、角川書店

配給: アスミック

Asmik MIRAMAX DICOLOR

なかなか二人は出逢えない

ワンダーランド駅で

NEXT STOP, WONDERLAND

失恋したばかりのエリン、海洋生物学者をめざすアラン 絶えず流れる恋の予感とはうらはらに、ふたりはすれ違いばかり
ボサノヴァと斬新なストーリーが織りなす、サウダージなラブ・ストーリー

心地よく流れるボサノヴァ、漂うサウダージ
出逢えそうで出逢えない男と女の、恋までのいちばん素敵な時間

ワンダーランド駅で

NEXT STOP, WONDERLAND

■第14回サンダンス映画祭正式出品作品 ■第24回ドーヴィル映画祭グランプリ、観客賞受賞

誰も考えつかなかった斬新なアイデアとストーリー サンダンス映画祭を熱狂させた話題作!

スクリーンの中の男と女。もし、このふたりが出逢えないまま映画が終わってしまったら...

そうして一抹の不安を抱えつつ、一気にもっていくのが「ワンダーランド駅で」。同じルートの電車で通勤しているという唯一の共通点を起点に、主人公の2人が出逢えそうで出逢えないシチュエーションが次々と重ねられていく。「いったい、いつになったらこの2人は出逢うの?それとも...」。

これまでのラヴ・ストーリーでは思いつかなかったアイデアと鮮やかなストーリー・テリング、そして美しい映像と音楽で魅せる本作は、98年のサンダンス映画祭で最も注目を浴び、同年フランスのドーヴィル映画祭でグランプリと観客賞に輝いた必見の話題作である。

絶えず流れる恋の予感 でも、ふたりは出逢えそうで出逢えない

看護婦のエリンにおとずれた恋人との突然の別れ。恋愛はもうこりこり、独りであることを楽しんで生きていきたいと思う彼女だったが、

内心は落ち込んでいた。それを心配した母親がエリンの名で勝手に出した恋人募集広告には、

男たちから次々とボイスメールが寄せられることに、好奇心から何人かの男と会ってはみるが、返ってくるのはつまらない口説き文句ばかりだ。

いっぽう配管工のアランは、水族館でボランティア・ダイバーを務めている。自分に正直に生きたいと願い、本当に好きな海洋生物学者を目指して猛勉強の毎日を送っていた。

だが、父親の借金に振り回されたり、興味のない女に言い寄られたり、思わぬ方向に惑わされていく。

2人の唯一の共通点はワンダーランド駅行き通勤電車。2人は駅で、水族館で、カフェですれ違いますが、お互い気づかないまま...

そんな折エリンの前に優しくてロマンチストのブラジル人が現れる。たちまち恋に落ちていくエリン。とにかく全てを断ち切ろうと思いつくアラン。

絶えず流れる“恋”の予感とは裏腹に、出逢えそうで出逢えない2人は、それぞれ自分の信じる道を歩き始めたが.....

瑞々しいキャストと実力のスタッフ 目が眩むようなボサノヴァの名曲

メランコリックでセクシーな主人公エリンには「隣人は静かに笑う」のホープ・デイヴィス。人生を変え、海洋生物学者になろうと努力するアランには

「ザ・クロウ」のアラン・ゲルファント。その他「ブギーナイツ」「ビッグ・リボウスキ」の演技が印象深いフィリップ・シーモア・ホフマンら個性派俳優が脇を固め、

都会の人間模様を実にうまく演じきる。本作をチャミングに創りあげたのは新鋭ブラッド・アンダーソン監督。脚本と編集も同時に手掛け、

本作が2作目とは思えないほど技巧に満ちたその腕前は、97年に「ヴァリアエティ誌」が選ぶ、注目のインディペンデント界新人映画監督10人”に選出された実力を持つ。

また、手持ちカメラでリアリティある世界を表現したのはドイツ出身の撮影監督ウタ・ブリーゼヴィツ。

そして、アルゼンチン出身の作曲家でギタリストのクラウディオ・ラガッツィが全編を包み込むボサノヴァのオリジナルスコアを担当している。

サウダージな感覚とアクアな映像が導く爽やかな感動

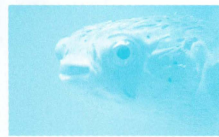
サウダージ ---- 悲しみ、幸福感、セクシーさを一度にカプセルに詰め込んだ感覚。都会に生きる男と女に少なからず似合ったフレーズ。

物語が進むにつれ、ある者は女性の切なさや男性の生き方に共感するかもしれない。またある者は普段の生活を重ね合わせて、日曜の午後の静かな時間を思いださるう。

穏やかな時間の流れを感じさせる“サウダージ”をキーワードに、本作はインディペンデント映画の

上品な手触りを保ちながら、爽やかな気分をすべり込ませていく。そして、アクア感覚に満ちた映像とボサノヴァのクールでロマンティックなリズムが本作特有

のサウダージな気分をいっそう際立たせ、観る者に素敵な時間と空間を届けている。



参加アーティスト

アストラッド・ジルベルト / ジョアン・ジルベルト / ベベ・ジルベルト / タンバトリオ / アントニオ・カルロス・ジョビン / アート・リンゼイ / コールマン・ホーキンス / トゥーツ・シールマンズ / クラウディオ・ラガッツィ / ヴィニシウス・カントゥアリア他

監督/脚本/編集:ブラッド・アンダーソン/出演:ホープ・デイヴィス/アラン・ゲルファント/ヴィクター・アーゴ/フィリップ・シーモア・ホフマン

1998年アメリカ/ミラマックス・フィルムズ提供/ロビンズ・エンタテインメント作品/カラー/ヴィスタ・サイズ/ドルビー-SRD/1時間37分/日本版字幕:松浦美奈/ノベライズ:角川書店/サントラ盤:ポリドール/提供:アスミック・エース、角川書店/配給:アスミック

UNITED ARROWS

UNITED ARROWS
Green Label
RELAXING



これは新しい恋に出会うためのサウンドトラック
往年の名演から話題の新録曲まで、
サウダージ気分いっぱいのボサ・ノヴァ名曲集

「ワンダーランド駅で」オリジナル・サウンドトラック

POCJ-1433 ¥2,548(税込) NOW ON SALE



参加アーティスト ヴィニシウス・カントゥアリア/アート・リンゼイ/ベベ・ジル
ベルト/タンバトリオ/アストラッド・ジルベルト/アントニオ・カルロス・ジョ
ビン/エリス・レジーナ・マルコス・ウァーリ/ワルター・ワンダレイ etc.

POLYDOR K.K., JAPAN

2000年お正月 愛のロードショー!!

●特別ご鑑賞券絶賛発売中 1500円 (当日一般1800円の処)

●劇場窓口、阪神、阪急、東映、エスト 1PG、チケットぴあにてお求めください。

上映日程タイムテーブルは劇場までお問い合わせください。1月1日は休館となります。

梅田ロフトB1 06(6359)1080

テアトル梅田

http://www.cinemabox.com/